



前小だより

ひたちなか市立前渡小学校
令和5年度学校だより
No.9 10月号
令和5年10月2日(月)

今を変えれば未来が変わる

いじめ撲滅フォーラム開催!!

去る9月26日に、児童会主催による、「いじめ撲滅フォーラム」を開催しました。この日は、5校時の一コマを使っての集会です。

まず、最初に、児童会代表委員の精鋭が、体育館の一角を教室に見立てた場所で演技をして、全校児童に三つの問題提起をしました。

- 一つめは、〇〇とあだ名を付けられてしまった。
- 二つめは、ヒトの鉛筆を勝手に取ってしまい、本人が気づいた後もそれを返そうとしなかった。
- 三つめは、ターゲットにされたある一人が、無視をされた。

というものです。このそれぞれに対して、「これはイジメになるかな。」と問いかけました。

このあとは全学級で考えた、いじめ撲滅のためのスローガンの発表です。それぞれの学級標語を唱えた後、その言葉に込めた想いを、学級の代表者が説明をしました。多かったキーワードは「笑顔」と「思いやり」などでしたが、全ての発表を聞いて、各学級で時間をかけて、いじめをなくすために何ができるか、一生懸命に話し合ってきたことが分かりました。

集会の終わりには、

- ◇ 大人も子どもも、誰もいじめをしてはならないと法律で決められていること
- ◇ 何かをされた人がイヤだと感じたら、それはいじめに繋がるということ
- ◇ 仲間と声をかけあって、いじめのない楽しく通える安全な学校をみんなで創っていこう

という話をしました。「いじめ撲滅のために何ができるか」という一つのテーマについて、まずは学級単位で考え、それを全校児童で共有し、そして深める。一人だけではなく、また一つの学級・学年だけではなく、みんなで同じことについて考えることのできた、とても有意義な時間となりました。

最後に、代表委員のみなさん、堂々とした態度で演技をしていて、とても立派でした。

御苦労様でした。そして、ありがとうございました。



「暑さ寒さも彼岸まで」とはよく聞く言葉ですが、お彼岸を過ぎて、日常生活をおくするのに心地よい気候になってきました。もっと涼しくなるといいなと願うこの頃です。

さて、上の写真についてももう少しだけ触れます。

全校児童が久しぶりに集まったので、まずは「景気づけ」とでもいうのでしょうか、全員で「歌えバンバン」を歌いました。800人での合唱は凄まじく、大音響で迫力がありました。ぜひ保護者のみなさまにも聞いていただきたいものです。

そういう意味では、合唱祭まで残り一ヶ月を切りましたが、会場は、もしかしたら本校体育館の5倍以上の室内空間があるのではないのでしょうか。天井も高いので、歌声の響きがいささか気になるところではありますが、音楽のすばらしさ、子どもたちの活力みなぎるエネルギーを、当日、お届けできればと思っています。

9月27日(水)の6年生の東京遠足を皮切りに、29日には1年生の大洗へと、秋の遠足が始まりました。一番良かったことは、1年生、6年生ともに、一人の欠席者もいなかったことで、全員で思い出を共有できたことです。他の学年は10月以降の実施となりますが、やはり各学年とも全員そろって参加できることを願っています。

ここで、6年生の東京遠足について少しだけ振り返ってみます。

6年生が今回訪れたのは、国会議事堂とスカイツリーでしたが、今回はスカイツリーについて特筆しておきます。

この場所への訪問の学習効果、教育効果を高めるためには、さらにどんなことができるかということを考えながら見学しました。校外学習や遠足の意義の一つには、子どもたちの見聞を広めることがあると思っています。ではスカイツリーを小学生に見せることの意味は何でしょうか。…それは、先の修学旅行につなげることです。

スカイツリーが開業したのは今からもう11年前、2012年のことですが、ある意味スカイツリーは、現代の建築技術の粋を集めた一つの完成形です。これを見ておけば、多分、中学3年生のときに見るであろう、奈良の東大寺大仏殿との比較につながることはできると思います。高さだけを見れば、はるかにスカイツリーの方が高いですが、東大寺大仏殿を初めて目にしたときに受ける衝撃・印象は、今回のものを上回るのではないかと思うところがあります。クレーンなどのハイテク機器のない時代に建てられた木造の建築物と、平成・令和の時代の鉄骨・鉄筋コンクリートの建築物を対比・比較して、感じたことをそれぞれに表現させることが、もし将来できたらいいなと思っています…。

いよいよ6年生も卒業まで残り半年を切りました。学ぶべきことは、まだまだたくさんあります。さらに多くの思い出を、仲間とともに積み上げてください。





前小(裏)通信

生活の柱 : 時間と空間それから仲間、三つの『間(あいだ)』を大切に

Key Word : 間が大事 笑顔さわやか ワクワクと 宝は仲間 理想に向かって



3年生



児童たちが毎年楽しみにしている、同じ講師の先生を招いての学級づくりの授業です。今回は「相手も自分も傷つけない言葉かけ」について考えました。タブレットを用意し、指定さ



6年生

れた状況で、どのように友達に言葉を掛けたらよいのか、まず各個人で会話文を考えます。さらにグループで話し合い、内容を洗練した後、グループ毎に発表しました。どのグループも、相手の状況を考え、かつ自分の意見も述べるという、人の気持ちに寄り添った内容でとても立派でした。

総合的な学習の時間にさつまいも畑の観察に行きました。7月に比べて、葉がたくさんに生い茂り、丈も高くなって、とても大きく成長している様子に子どもたちはびっくりしていました。「収穫が待ち遠しいね。」という声も聞かれました。



1年生

6月になるころ育て始めたアサガオ、すくすくと伸び、花を咲かせ、夏休みは家に持ち帰って成長を見届けてきましたが、お別れの時期になりました。だんだんと枯れてきましたが、一方で実ができてきました。子どもたちは、真剣な顔で種をとっていました。「先生、種をとりたい。」「こんなにとれた。」と嬉しそうに見せてくれました。



2年生

図画工作科の学習「ふしぎなたまご」の様子です。色彩豊かなたまご、星やハートなどのすてきな模様のたまごなど、一人ひとりが想像を膨らませて、色とりどりの自分だけの「ふしぎなたまご」が完成しました。この「ふしぎなたまご」が割れて、どんな楽しいものやお話が生まれるのでしょうか。絵の完成が楽しみです。



4年生

学級づくりの授業の一環として、ジャンケンサッカーゲームを行いました。初めは、身振り手振りだけで誕生日順に並びチーム分けを行いました。次に、チームごとにジャンケンをして、キーパーの人まで勝ち進んだら、ポイント獲得というゲームです。限られた時間の中で、何とかポイントを得ようと必死になり、とても盛り上がりました。



5年生

音楽の授業で、打楽器を使って演奏をしました。まず小太鼓、クラベス、マラカス、ギロ、コンガ、カウベル、アゴゴ、シンバル、トライアングル、ウッドブロック、木魚などから選択します。その後、6種類のリズムから、楽器ごとに一つずつリズムを選び、全体のバランスを考えながらリズムアンサンブルの練習をしました。楽器を増やしたり、全員で一斉に鳴らしたりと、グループ毎に自分たちのアンサンブルを考えることを楽しんでいました。